奥州・北上・金ケ崎・西和賀定住自立圏
（愛称）日高見の国定住自立圏

第３期　共生ビジョン

令和７年４月　策定

奥州・北上・金ケ崎・西和賀定住自立圏第３期共生ビジョン　目次

第１章　定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

1　定住自立圏の概要　1
2　これまでの取組み　1
3　定住自立圏の名称及び構成市町　1
4　定住自立圏共生ビジョンの目的　1
5　第３期定住自立圏共生ビジョンの期間　1

第２章　圏域の概況

1　圏域市町の概況　2
2　人口等の推移　4
(1)　人口の推移　4
(2)　世帯数の推移　4
(3)　年齢３区分別の推移　4
3　産業別就業者数の推移　5
4　都市機能の集積状況　6
5　都市機能の利用状況　8
(1)　通勤・通学者の状況　8
(2)　医療機関の利用状況　9

第３章　圏域の将来像

1　基本認識　10
2　圏域の将来像　10
3　将来目標人口　10

第４章　具体的取組み

定住自立圏共生ビジョンの体系図　12
1　生活機能の強化
(1)　医療　13
(2)　福祉　16
(3)　教育　27
(4)　産業振興　30
(5)　防災・消防　39
(6)　その他生活機能の強化に関する取組　44
2　結びつきやネットワークの強化
(1)　地域公共交通　51
(2)　交通インフラの整備　52
(3)　公共施設の相互利用　53
(4)　地域内外の住民との交流促進　55
(5)　その他結びつきやネットワークの強化に係る連携　58
3　圏域マネジメント能力の強化
(1)　人材育成　60

第１章　定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

１　定住自立圏の概要

我が国は、今後、総人口の減少及び少子化・高齢化の進行が見込まれ、特に地方圏においては、大幅な人口減少と急速な少子・高齢化が見込まれています。このような状況を踏まえ、地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れを創出することが求められています。

また、地域主権の確立のための制度的見直しに伴い、基礎的自治体である市町村の役割が増すことになり、さらに、行政と地域住民、NPO、企業等との協働、連携による地域の絆の再生を図る必要が増しています。

定住自立圏構想は、このような問題意識の下で、市町村の主体的な取組みとして、圏域の中心的な役割を担う中心市と圏域市町村が、相互の自主性と自立性を尊重し、それぞれの魅力を活用しながら、民間の担い手を含め相互に役割分担し、連携・協力することによって、地域住民のいのちと暮らしを守るため、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策であり、中長期的視点に立った新たな広域連携の取組みです。

２　これまでの取組み

本圏域の定住自立圏構想の推進にあたっては、平成 27 年７月 17 日に関係市町長会議を開催し、中心市要件を満たす奥州市と北上市が共同で、中心となってこの構想を進めていくことを確認し、同年７月 29 日に奥州市と北上市が共同中心市宣言を行いました。

定住自立圏形成協定について各市町議会の議決を経て、同年９月 28 日に奥州市及び北上市と金ケ崎町、西和賀町それぞれとの間で、定住自立圏形成協定を締結し、具体的な取組みを明らかにした共生ビジョンを策定しました。

第２期までの共生ビジョンでは、圏域内の博物館・記念館の利用を促進するため、圏域内小中学生の入館料無料化や、事業者等の利便性向上及び事務の効率化を図るため、入札参加資格申請事務の共通システムを導入するなど、圏域内で連携した取り組みを進めてきました。

また、事業の推進に当たっては、構成市町担当者による分科会を設置し、効果的な連携方策を随時検討するとともに、構成市町の首長、副首長会議において取組みの進捗状況を協議してきました。

３　定住自立圏の名称及び構成市町

(1) 定住自立圏の名称

奥州・北上・金ケ崎・西和賀定住自立圏（愛称：日高見の国定住自立圏）

(2) 定住自立圏の構成市町

奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町

４　定住自立圏共生ビジョンの目的

本共生ビジョンは、定住自立圏推進要綱（平成 20 年 12 月 26 日総行応第 39 号総務事務次官通知）第６の規定により、圏域の将来像や協定に基づき圏域市町が連携して推進する具体的な取組み内容を明らかにするものです。

５　第３期定住自立圏共生ビジョンの期間

本共生ビジョンの期間は、令和７年度から令和 11 年度までの５年間とし、毎年度、所要の見直しを行います。

第２章　圏域の概況

１　圏域市町の概況

	奥州市	人口：112,937人 （R2国勢調査） 面積：993.30ｋ㎡

奥州市は、市の中央を北上川が流れており、その西側には胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。焼石岳を主峰とする西部地域の焼石連峰には、ブナの原生林が多く残されているほか、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、市全域が緑あふれる豊かな自然に恵まれています。

また、稲作を中心とした複合型農業により県内屈指の農業地帯となっているほか、交通の利便性の良さを背景に商業集積や工業団地の整備が進み、南部鉄器や岩谷堂箪笥などの伝統産業とともに基幹産業の事業展開が図られております。

ふるさと奥州の素晴らしさを見直しながら、市民をはじめとした多様な主体との『協働』によるまちづくりに取組み、「地域の個性がひかり輝く自治と協働のまち奥州市」の実現を目指しています。

【特産品・グルメ】
南部鉄器、岩谷堂箪笥、増沢塗、米、前沢牛、りんご、ピーマン、りんどう、ハトムギ・ハトムギ加工品、岩谷堂羊羹、卵麺、とろろうどん、奥州はっと　など

【観光名所】
黒石寺、正法寺、えさし藤原の郷、胆沢ダム、種山高原　など

【市町村内総生産：R3】
410,869 百万円

【普通会計決算額：R5】
歳入：63,272,372 千円
歳出：62,775,147 千円

	北上市	人口：93,045人 （R2国勢調査） 面積：437.55ｋ㎡

北上市は、北上川と和賀川が合流する肥よくな土地に美しい田園地帯が広がり、西に奥羽、東に北上山系の美しい山々が連なる豊かな自然に恵まれています。

古くから交通の要衝として栄え、国道４号、ＪＲ東北本線の南北幹線と、国道107号、ＪＲ北上線の東西幹線が交差するほか、東北縦貫自動車道、東北新幹線などの高速交通体系も整備され、首都圏と２時間30分、日本海とは１時間30分で結ばれるなど、北東北の十字路として利便性が高まっています。

現在の北上市は、旧北上市、和賀町、江釣子村の３市町村合併により平成３年４月１日に誕生しました。農業出荷額・工業出荷額とも県下有数の集積をもつ、活気ある都市として注目を集めています。

【特産品・グルメ】
二子さといも、りんご、きたかみ牛、北上コロッケ、グリーンアスパラガス、せり、桑茶　など

【観光名所】
展勝地公園、夏油温泉、みちのく民俗村、夏油高原スキー場　など

【市町村内総生産：R3】
466,423 百万円

【普通会計決算額：R5】
歳入：47,344,614千円
歳出：46,177,188千円

	金ケ崎町	人口：15,535人 （R2国勢調査） 面積：179.76ｋ㎡

金ケ崎町は、岩手県南西内陸部に位置し、県内最大級の工業団地「岩手中部（金ケ崎）工業団地」を有し、製造品出荷額は6,690億円（2023経済構造実態調査）で県内１位となっています。

国選定の金ケ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区、国指定史跡の鳥海柵跡といった文化財があります。同柵は、安倍宗任の柵とされ、奥州藤原氏の初代となった藤原清衡の叔父で、娘は二代基衡の妻であり、三代秀衡の母親であることから、世界遺産登録となった平泉文化は安倍一族と深い繋がりがあります。

まちの将来像に「人と地域が支えあうまち　金ケ崎」を掲げ、４つの基本目標と「若者が暮らしたいまちを創る」、「女性にとって魅力的なまちを創る」「活力と特色のある地域を創る」の３つの重点プロジェクトで、各施策の展開を図っています。

【特産品・グルメ】

アスパラガス、ずるびき膳、金が咲バーガー、前沢牛、黄金まんじゅう、すがっこ漬け、ジェラート　など

【観光名所】

国選定「城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区」、国指定史跡「鳥海柵跡」、金ケ崎要害歴史館、千貫石森林公園、岩手県立花きセンター、駒ケ岳　など

【市町村内総生産：R3】

140,372 百万円

【普通会計決算額：R5】

歳入：10,413,470千円

歳出：　9,855,011千円

	西和賀町	人口：5,134人 （R2国勢調査） 面積：590.74ｋ㎡

西和賀町は、岩手県の南西部にあって秋田県に接し、北には国の自然環境保全地域指定の和賀岳、南には栗駒国定公園内に南本内岳がそびえ、錦秋湖周辺は湯田温泉峡県立自然公園に指定されるなど、“どこにも無い四季”と形容する豊かな自然と豊富な水資源に恵まれた地域です。

恵まれた美しい自然環境の中、「未来へつなぐ　豊かな自然　豊かな心　笑顔あふれる健幸のまち」を町の将来像とし、「人・暮らし」「定住促進」「健康増進」「農業振興」「景観形成」の５つを重点プロジェクトと位置付け、健康で幸せを実感できるまちづくりに取組んでいます。

【特産品・グルメ】

西わらび、りんどう、牛乳・乳製品、山菜・きのこ加工品、ビスケットの天ぷら、大根の一本漬け　など

【観光名所】

和賀岳、真昼岳、南本内岳、女神山、錦秋湖、下前風景林、真昼山系滝群、カタクリ群生地、弁天島、碧祥寺博物館、深澤晟雄資料館　など

【市町村内総生産：R3】

20,752 百万円

【普通会計決算額：R5】

歳入：7,846,908千円

歳出：7,540,914千円

２　人口等の推移

※2005年（平成17年）以前の各市町数値は、合併前市町村を合算した数値。

(1) 人口の推移

圏域全体の人口は、2005年（平成17年）以降減少傾向にあります。市町別にみると、奥州市、西和賀町は減少傾向が顕著ですが、北上市、金ケ崎町は横ばいとなっております。

【人口の推移】　　**単位：人**

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	133,056	130,171	124,746	119,422	112,937	▲20,119	▲15.1%
北上市	91,501	94,321	93,138	93,511	93,045	1,544	1.7%
金ケ崎町	16,383	16,396	16,325	15,895	15,535	▲848	▲5.2%
西和賀町	7,983	7,375	6,602	5,880	5,134	▲2,849	▲35.7%
合計	248,923	248,263	240,811	234,708	226,651	▲22,272	▲8.9%

出展：国勢調査（総務省統計局）

(2) 世帯数の推移

圏域全体の世帯数は増加傾向にあります。市町別にみると、北上市、金ケ崎町、奥州市は増加傾向ですが、西和賀町は減少傾向となっております。

【世帯数の推移】　　**単位：世帯**

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	40,651	41,369	41,388	41,726	42,371	1,720	4.2%
北上市	31,023	33,629	34,068	35,861	38,915	7,892	25.4%
金ケ崎町	4,921	5,228	5,398	5,556	5,923	1,002	20.4%
西和賀町	2,443	2,393	2,272	2,146	1,989	▲454	▲18.6%
合計	79,038	82,619	83,046	85,289	89,198	10,160	12.9%

出展：国勢調査（総務省統計局）

(3) 年齢３区分別の推移

全ての市町において、年少人口（15歳未満）が減少し、老年人口（65歳以上）が増加しています。圏域全体でみると、老齢人口と年少人口の差は拡大しつつあり、少子高齢化が進行しています。

【年少人口（15歳未満）の推移】　　単位：人

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	19,769	17,998	15,966	14,400	12,526	▲7,243	▲36.6%
北上市	14,657	14,384	13,544	12,780	11,426	▲3,231	▲22.0%
金ケ崎町	2,455	2,281	2,138	2,030	1,835	▲620	▲25.3%
西和賀町	1,000	738	595	459	360	▲640	▲64.0%
合計	37,881	35,401	32,243	29,669	26,147	▲11,734	▲31.0%

出展：国勢調査（総務省統計局）

【生産年齢人口（15～64歳）の推移】　　単位：人

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	81,757	77,170	72,529	66,315	60,288	▲21,469	▲26.3%
北上市	59,786	60,303	58,248	56,581	56,127	▲3,659	▲6.1%
金ケ崎町	10,302	10,026	9,907	9,362	8,923	▲1,379	▲13.4%
西和賀町	4,287	3,736	3,170	2,661	2,155	▲2,132	▲49.7%
合計	156,132	151,235	143,854	134,919	127,493	▲28,639	▲18.3%

出展：国勢調査（総務省統計局）

【老年人口（65歳以上）の推移】　　単位：人

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	31,502	34,945	36,075	38,526	40,123	8,621	27.4%
北上市	16,838	19,274	20,771	23,546	25,492	8,654	51.4%
金ケ崎町	3,626	4,082	4,245	4,500	4,777	1,151	31.7%
西和賀町	2,696	2,901	2,837	2,760	2,619	▲77	▲2.9%
合計	54,662	61,202	63,928	69,332	73,011	18,349	33.6%

出展：国勢調査（総務省統計局）

３　産業別就業者数の推移

第１次産業就業者数は、全ての市町において減少傾向にあります。また、第２次産業就業者数は、金ケ崎町を除く市町において減少傾向にあり、第３次産業就業者数は、奥州市及び西和賀町では減少傾向にありますが、北上市及び金ケ崎町での増加が著しく、圏域全体でみると増加傾向となっております。

※2005年（平成17年）以前の各市町村値は、合併前市町村を合算した数値。

【第１次産業就業者数の推移】　　単位：人

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	13,890	12,839	9,780	8,816	7,853	▲6,037	▲43.5%
北上市	4,840	4,162	3,165	3,103	2,846	▲1,994	▲41.2%
金ケ崎町	2,031	1,873	1,442	1,428	1,244	▲787	▲38.7%
西和賀町	1,182	1,080	888	661	524	▲658	▲55.7%
合計	21,943	19,954	15,275	14,008	12,467	▲9,476	▲43.2%

出展：国勢調査（総務省統計局）

【第２次産業就業者数の推移】　　単位：人

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	23,141	19,250	16,623	17,578	17,926	▲5,215	▲22.5%
北上市	20,316	18,595	16,253	17,056	18,971	▲1,345	▲6.6%
金ケ崎町	3,252	2,974	2,828	2,837	3,401	149	4.6%
西和賀町	1,257	926	726	690	585	▲672	▲53.5%
合計	47,966	41,745	36,430	38,161	40,883	▲7,083	▲14.8%

出展：国勢調査（総務省統計局）

【第３次産業就業者数の推移】　　単位：人

市町村名	2000年（平成12年）	2005年（平成17年）	2010年（平成22年）	2015年（平成27年）	2020年（令和２年）	増減(2000年-2020年)	
							増減率
奥州市	36,411	36,741	33,706	34,499	34,724	▲1,687	▲4.6%
北上市	24,482	25,367	24,747	26,246	28,736	4,254	17.4%
金ケ崎町	3,841	3,962	3,801	3,986	4,286	445	11.6%
西和賀町	1,912	1,859	1,701	1,634	1,544	▲368	▲19.2%
合計	66,646	67,929	63,955	66,365	69,290	2,644	3.9%

出展：国勢調査（総務省統計局）

４　都市機能の集積状況

奥州市及び北上市における医療、教育・文化、その他行政及び民間分野における主な都市機能の集積状況は次のとおりです。

分野	都市機能	奥州市	北上市
医療	公的医療機関	県立胆沢病院　県立江刺病院 奥州市総合水沢病院　奥州市国民健康保険まごころ病院	県立中部病院 北上済生会病院
	初期救急医療機関	（休日当番医制により実施）	（在宅当番医制により実施）
	二次救急医療機関	（病院群輪番制により実施）	（病院群輪番制により実施）

教育・文化	大　　学（関係機関）	岩手大学工学部附属鋳造技術研究センター	岩手大学工学部附属金型技術研究センター
	高等学校	県立水沢高等学校ほか７校	県立黒沢尻北高等学校ほか３校
	小・中学校	小学校18校、中学校７校	小学校14校、中学校９校
	幼 稚 園	２園	６園
	文化会館	Ｚホール、前沢ふれあいセンター、胆沢文化創造センター	さくらホールfeat.ツガワ
	体育施設	水沢公園陸上競技場 奥州市総合体育館　ほか	ウェスタンデジタルスタジアムきたかみ トヨタ紡織東北サンシャインアリーナほか
	図 書 館	水沢図書館　江刺図書館 前沢図書館　胆沢図書館	中央図書館　江釣子図書館 和賀図書館
	都市公園	水沢公園　下惣田ふれあい公園　ほか	展勝地公園　和賀川ふれあい広場　ほか
福祉	特別養護老人ホーム	13施設（地域密着型含み24施設）	５施設（地域密着型含み９施設）
	介護老人保健施設	５施設	４施設
	介護医療院	０施設	０施設
	居宅介護支援事業者	33事業者	20事業者
	訪問介護事業者	22事業者	17事業者
	障がい者ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ	40事業所	24事業所
	就労継続支援Ｂ型事業所	13事業所	13事業所
	児童福祉施設	保育所21　認定こども園21	保育所14　認定こども園11
交通	鉄 道 駅	水沢江刺駅、水沢駅、陸中折居駅 前沢駅	北上駅、村崎野駅、柳原駅、江釣子駅、藤根駅、立川目駅、横川目駅、岩沢駅、和賀仙人駅
	路線バス	岩手県交通　奥州市営バス 奥州市コミュニティバス	岩手県交通 北上市コミュニティバス
	国　　道	４号、107号、343号、397号、456号	４号、107号、456号
	高速道路ＩＣ	水沢ＩＣ　平泉前沢ＩＣ 奥州スマートＩＣ	北上江釣子ＩＣ　北上金ケ崎ＩＣ 北上西ＩＣ
商業	3,000㎡以上の 大規模小売店	16施設	17施設
行政機関	国の機関	水沢公共職業安定所 水沢税務署 盛岡地方法務局水沢支局 水沢区検察庁 岩手河川国道事務所水沢出張所　ほか	北上公共職業安定所 東北農政局和賀中部農業水利事務所 自衛隊岩手地方協力本部北上地域事務所 ほか
	県の機関	県南広域振興局 県南家畜保健衛生所 県立緑化センター 奥州警察署　ほか	企業局県南施設管理所 下水道公社県南支社 いわてデジタルエンジニア育成センター 生物工学研究所 北上警察署　ほか

（令和７年４月現在）

５　都市機能の利用状況

通勤・通学、医療、商業など、日常の生活において、奥州市及び北上市に集積されている都市機能が、周辺にある市町の住民に利用されています。

(1) 通勤・通学者の状況

奥州市及び北上市へは、近隣市町から多くの通勤・通学者があり、産業と教育の中心的な役割を果たしています。

【近隣市町から奥州市への通勤・通学者】　　**単位：人**

市町名	男	女	合　計
金ケ崎町	975	1,022	1,997
西和賀町	8	1	9
合　　計	983	1,023	2,006

（出典：令和２年国勢調査）

【近隣市町から北上市への通勤・通学者】　　**単位：人**

市町名	男	女	合　計
金ケ崎町	952	669	1,621
西和賀町	181	32	213
合　　計	1,133	701	1,834

（出典：令和２年国勢調査）

(2) 医療機関の利用状況

奥州市及び北上市に立地する病院は、広く近隣市町の住民に利用されており、医療の中心的な役割を果たしています。

【総合水沢病院における金ケ崎町民、西和賀町民の救急患者受け入れ実績】

■総合水沢病院 **単位：人**

市町名	来院方法		計
	救急車	その他	
金ケ崎町	86	69	155
西和賀町	0	0	0
合　　計	86	69	155

（資料：奥州市（令和５年度実績））

【胆江地域病院群輪番制による総合水沢病院における金ケ崎町民、西和賀町民の受け入れ実績】

■総合水沢病院 **単位：人**

市町名	来院方法		計
	救急車	その他	
金ケ崎町	23	16	39
西和賀町	0	0	0
合　　計	23	16	39

（資料：奥州市（令和５年度実績））

【岩手中部地域病院群輪番制による金ケ崎町民、西和賀町民の受け入れ実績】

■県立中部病院 **単位：人**

市町名	来院方法		計
	救急車	その他	
金ケ崎町	12	45	57
西和賀町	14	9	23
合　　計	26	54	80

■北上済生会病院 **単位：人**

市町名	来院方法		計
	救急車	その他	
金ケ崎町	2	15	17
西和賀町	2	1	3
合　　計	4	16	20

（資料：北上市（令和５年度実績））

※　病院群輪番制とは、地域内の病院群が共同連帯して、輪番制方式により休日・夜間等における重症救急患者の診療を受け入れる体制のことをいいます。胆江地域では、県立胆沢病院、県立江刺病院、総合水沢病院、奥州病院、岩手中部地域では、県立中部病院、総合花巻病院、北上済生会病院、県立遠野病院が輪番制に参加しています。

第３章　圏域の将来像

１　基本認識

我が国は本格的な人口減少社会の到来を迎え、地方圏では大幅な人口減少と急激な少子高齢化が進んでおります。また、長引く日本経済の低迷、産業や経済のグローバル化の進展や地方分権の推進、加えて厳しい財政状況など、地方自治体を取り巻く環境は大きく変化し、今まさに厳しい局面を迎えており、地域が互いに知恵を出し、創意工夫しながら自主的、自立的な地域づくりを進めることが強く求められております。

本圏域における取組は、数年先の成果を求めるものではなく、10年、20年先を見据え、中心市である奥州市、北上市と圏域を構成する金ケ崎町、西和賀町との連携により、人口定住に必要な都市機能・生活機能を確保するもので、持続可能な地域づくりのための第一歩となるものです。

２　圏域の将来像

本圏域は、北部は花巻市、南部は一関市、東部は遠野市・住田町、西部は秋田県に接し、圏域面積が2,201.35㎢に及び、東京都の面積に匹敵する非常に広大な圏域です。広大な圏域であるため、各市町それぞれの抱える課題も多種多様です。一方で、この広大な圏域は、豊かで、多様な文化、自然、風土に恵まれ、圏域を形成する上で、大きな強みになるものと期待されています。

美しい郷土に生まれ、生きる、人々の生活の営みを守っていくことは、圏域市町に共通する使命であり、そのためには、今まさに、地域力の結集が何よりも重要です。

また、圏域の持つ強みである産業集積による優位性を最大限に活用し、県内外の認知度を高め、多様な人材の確保や育成に注力することで、これからの社会環境の変化に柔軟に対応するとともに、圏域の持続的な発展を促していく必要があります。

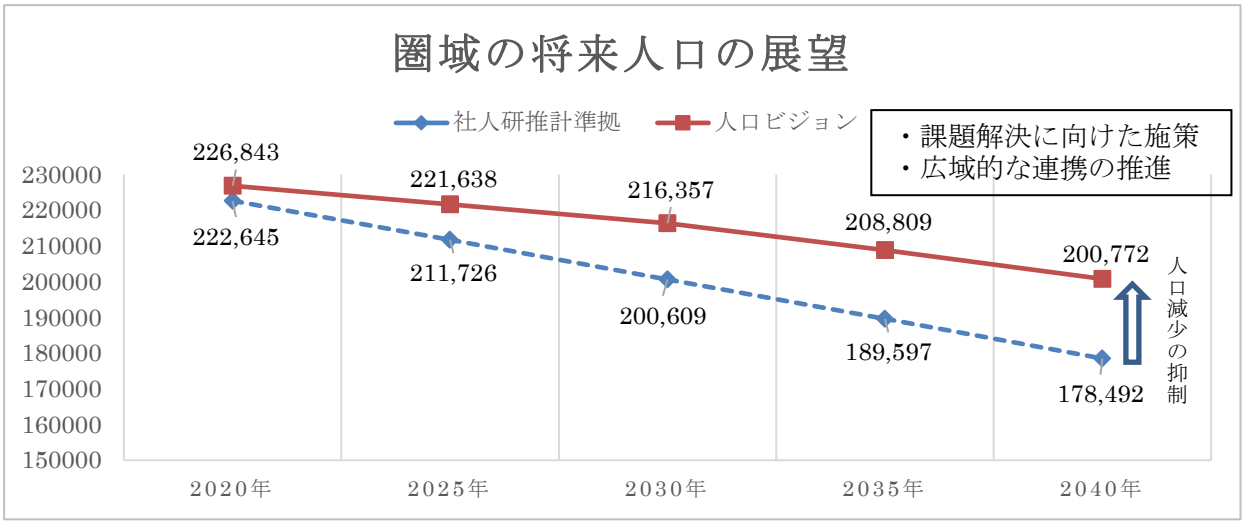
これらを踏まえ、奥州・北上・金ケ崎・西和賀定住自立圏では、互いの自主性と自立性を尊重しつつ、これまで築き上げてきた絆をより一層深め、先人たちが永い歴史の中で育み、現代に引き継いできた豊かな自然環境と産業の調和した魅力あるこの圏域を将来世代に引き継いでいくため、圏域全体の活性化を目指すものです。

３　将来目標人口

人口減少社会は今後、加速度的に進行し、その影響は本圏域においても例外ではなく、社人研（国立社会保障・人口問題研究所）の推計に準拠した将来人口では、現在よりさらに大きく減少することが想定されています。

しかし、社人研の推計に準拠した将来人口は、過去の出生率や社会増減を前提としたものであり、圏域を構成するそれぞれの市町が課題解決に向けた各種施策に取り組み、広域的な連携を進めていくことにより、これを上回る将来人口を達成することができると期待しています。

また、将来人口の減少がある程度避けられない未来において、一人ひとりの価値観や生き方の多様性を尊重し、若者や女性の意見に意識して耳を傾けることで、今よりも圏域内の暮らしやすさを向上させていくことが重要です。さらに、将来人口の維持だけでなく、圏域に存在する様々な魅力や情報を積極的に発信することで、いわゆる交流人口や関係人口を増やし、元気のある圏域を目指します。



以上を踏まえ、圏域の中長期的な将来人口の目標として、奥州市、北上市、金ケ崎町及び西和賀町がそれぞれ策定した人口ビジョン等における将来展望に基づき、圏域の将来人口の目標を下記のとおり定めます。

【圏域の将来人口の目標（人）】

	2020 年 （令和２年） （現状値）	2025 年 （令和７年）	2030 年 （令和 12 年）	2035 年 （令和 17 年）	2040 年 （令和 22 年）
奥州市	112, 682 人	107, 169 人	102, 642 人	98, 331 人	94, 177 人
北上市	93, 170 人	94, 298 人	94, 281 人	91, 900 人	88, 853 人
金ケ崎町	15, 523 人	15, 294 人	15, 075 人	14, 693 人	14, 281 人
西和賀町	5, 468 人	4, 877 人	4, 359 人	3, 885 人	3, 461 人
合計(目標)	**226, 843 人**	**221, 638 人**	**216, 357 人**	**208, 809 人**	**200, 772 人**
【参考】 社人研推計準拠	222, 645 人	211, 726 人	200, 609 人	189, 597 人	178, 492 人

第４章　具体的取組

定住自立圏共生ビジョンの体系図

生活機能の強化

- **医療**
  - ・休日・夜間診療及び休日歯科診療確保事業
  - ・病院群輪番制病院運営事業
  - ・がん患者医療用補正具購入補助事業　など
- **福祉**
  - ・私立・公立保育園保育実施事業
  - ・介護認定審査会事業
  - ・予防接種助成事業
  - ・緊急通報システム事業　など
- **教育**
  - ・出前講座の広域化事業
  - ・民俗芸能振興事業
  - ・圏域内高校連携事業
- **産業振興**
  - ・雇用対策事業
  - ・広域観光振興事業
  - ・林業振興事業
  - ・鳥獣被害対策事業　など
- **防災・消防**
  - ・常備消防事業
  - ・消防施設整備事業
  - ・自主防災組織交流連携事業　など
- **その他**
  - ・消費生活センター運営事業
  - ・ごみ及びし尿処理施設運営事業
  - ・在住外国人支援事業　など

結びつきやネットワークの強化

- **地域公共交通**
  - ・地方公共交通の維持・確保事業
- **インフラ整備**
  - ・広域物流ルート構築に向けた調査研究事業
- **公共施設**
  - ・図書館相互利用事業
  - ・圏域小中学校の圏域内の博物館・記念館入館料の無料化
- **住民交流**
  - ・圏域内イベント情報発信事業
  - ・結婚支援事業
  - ・定住・移住促進事業
- **その他**
  - ・競争参加資格申請受付システム導入事業
  - ・電子入札・電子契約システム導入事業

圏域マネジメント能力の強化

- **人材育成**
  - ・職員の合同研修
  - ・外部人材の確保事業

1　生活機能の強化

(1) 医療

【協定の内容・成果指標】※現状は R6.3 実績（以下同様）

① 地域医療体制の充実	ＫＰＩ	現状※	設定
	休日当番医院/歯科医院の診療日	全ての休日	全ての休日

取組内容	切れ目のない医療を適切に提供できるよう、救急医療や高度医療を担う中核病院と圏域内の各病院や診療所の役割分担と機能、連携の強化を促進し、地域医療体制の充実を図る。
奥州市・北上市の役割	中核病院、診療所等の医療機能の維持、充実に努めるとともに、各医療機関との連絡調整を行い、圏域内の医療機関の役割分担と機能、連携の強化を促進し、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携して地域医療体制の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	各医療機関との連絡調整を行い、圏域内の医療機関の役割分担と機能、連携の強化を促進し、奥州市・北上市や関係機関と連携して地域医療体制の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	休日・夜間医療及び休日歯科医療確保事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町　北上市、西和賀町					
内容	診療所の運営または圏域内医療機関の輪番制により、圏域内における休日・夜間の一次医療及び休日歯科医療を確保する。					
効果	圏域内において休日・夜間でも必要な医療、歯科医療が受けられる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	48,336	48,316	48,316	48,316	48,316	241,600
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	病院群輪番制病院運営事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町					
内容	胆江管内の大規模病院が共同・連帯して、輪番制により休日夜間の救急患者に対応する。					
効果	胆江医療圏における重症患者への二次医療を確保する。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	5,019	5,019	5,019	5,019	5,019	25,095
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	岩手中部地域病院群輪番制					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	県立中部病院、県立遠野病院、北上済生会病院、総合花巻病院の４ヶ所の輪番制で、毎日の夜間、土曜日の午後と夜間、日曜日の日中の救急患者に対応する。					
効果	岩手中部地域における重症患者への二次医療を確保する。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	5,368	5,368	5,368	5,368	5,368	26,840
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	がん患者医療用補正具購入補助事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	がん患者が使用する医療用ウィッグ及び人工乳房補正具の購入費を一部補助する。					
効果	がん患者への購入費の補助により、治療と仕事の両立等の社会参加や療養生活の支援を図る。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	4,171	4,671	4,671	4,671	4,671	22,855
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	地域医療・介護情報ネットワーク構築事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	各地域医療圏で展開する医療・介護情報ネットワークの持続的な運営を図るとともに、医療圏域を超えた連携を目指す。					
効果	医療情報の共有化、診療インフラの整備により、地域医療連携の推進を図る。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	5,165	5,165	5,165	5,165	5,165	25,825
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

(2) 福祉

【協定の内容・成果指標】

① 子育て支援サービスの充実	ＫＰＩ	現状	設定
	待機児童数（人）	7	0

取組内容	圏域全体の子育て環境の向上のため、子育て支援に関するサービスの充実を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、子育て支援に関する情報を共有するとともにサービスを充実させ、相互利用の推進を図り、圏域全体の子育て環境の向上に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、子育て支援に関する情報を共有するとともにサービスを充実させ、相互利用の推進を図り、圏域全体の子育て環境の向上に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	私立・公立保育園保育実施事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	市町外私立・市立保育園への入所希望があった場合、委託先市町と入所に関し協議し、円滑な事業推進に努める。					
効果	安心して子どもを育てることができる環境整備が図れる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	1,158,034	1,158,034	1,158,034	1,158,034	1,158,034	5,790,170
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	私立・公立認定こども園、幼稚園施設型給付事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	市町外私立・公立認定こども園及び幼稚園への入所希望があった場合、委託先市町と入所に関し協議し、円滑な事業推進に努める。					
効果	安心して子どもを育てることができる環境整備が図れる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	3,073,578	3,073,578	3,073,578	3,073,578	3,073,578	15,367,890
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	私立・公立認定こども園、幼稚園及び保育園整備費補助事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	私立･公立認定こども園､幼稚園及び保育所を整備する民間事業者に対し、整備費の補助を行う。					
効果	圏域内の待機児童が解消し､安心して子どもを育てることができる環境整備が図れる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	6,523	6,523	6,523	6,523	6,523	32,615
活用を想定する補助制度等	保育所等整備交付金					
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	子育て支援員育成事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	子育て支援員研修会の受講の機会を確保するため、合同研修会を実施し、子育て支援員の担い手の育成を図る。					
効果	子育て支援員育成事業					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	751	751	751	751	751	3,755
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	ブックスタート事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	各市町において、乳幼児健診等において絵本をプレゼントし、絵本を通じて赤ちゃんと保護者が触れ合い、楽しく暖かい時間を過ごすことを応援する。					
効果	親子間の絆の醸成が図れる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	1,188	1,188	1,188	1,188	1,188	5,940
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	予防接種助成事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	各市町において、乳幼児における任意の予防接種費用を助成する。					
効果	接種率の増加につなげる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	16,824	16,824	16,824	16,824	16,824	84,120
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	妊産婦タクシー助成事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町					
内容	妊婦に対し、お出かけ支援及び出産等支援として、タクシー助成券を配布し、経済的及び精神的な支援を行う。					
効果	遠方にある分娩施設への往来や出産前の外出時に対する経済的負担や先進的負担を軽減することで、出生数の増加（減少抑止）につなげる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	3,564	3,564	3,564	3,564	3,564	17,820
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

② 認定審査会業務の連携	ＫＰＩ	現状	設定
	要介護認定率 （%）	奥　州 19.7 北　上 18.1 金ケ崎 16.4 西和賀 22.9	適正な審査の実施

取組内容	介護認定審査、障がい支援区分認定審査の公平性、効率性を確保するため、認定審査業務を共同で実施する。
奥州市・北上市の役割	介護認定審査会、障がい支援区分認定審査会を金ケ崎町・西和賀町と共同で設置し、運営に必要な経費を負担する。
金ケ崎町・西和賀町の役割	介護認定審査会、障がい支援区分認定審査会を奥州市・北上市と共同で設置し、運営に必要な経費を負担する。

【具体的な事業】

事業名	介護認定審査会事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町　北上市、西和賀町					
内容	介護が必要な高齢者が必要な介護サービスを受けることができるよう要介護の認定を行う認定審査業務について、奥州市及び金ケ崎町、北上市及び西和賀町にて共同で審査会を設置する。					
効果	審査の公平性と審査会の効率的な運営が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費 （千円）	52,781	52,781	52,781	52,781	52,781	263,905
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">障がい支援区分認定審査会事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">奥州市、金ケ崎町　北上市、西和賀町</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">障害者総合支援法に基づく障がい支援区分認定業務について、奥州市及び金ケ崎町、北上市及び西和賀町にて共同で審査会を設置する。</td></tr>
<tr><td>効果</td><td colspan="6">審査の公平性と審査会の効率的な運営が図れる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業計画</td><td>７年度</td><td>８年度</td><td>９年度</td><td>10 年度</td><td>11 年度</td><td rowspan="2">計</td></tr>
<tr><td colspan="5">→</td></tr>
<tr><td>事業費
（千円）</td><td>13,740</td><td>13,740</td><td>13,740</td><td>13,740</td><td>13,740</td><td>68,700</td></tr>
<tr><td>活用を想定する補助制度等</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="6">※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。
※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。
（新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）</td></tr>
</table>

【協定の内容・成果指標】

	ＫＰＩ	現状	設定
③ 高齢者・障がい者（児）福祉サービスの充実 Ａ　緊急通報システム事業 Ｂ　医療介護従事者人材育成事業	Ａ　システム構築の検討のみ	―	システム端末設置台数
	Ｂ　特別養護老人ホーム待機者のうち、早急入所が必要な待機者数（人）	187	0

取組内容	高齢者・障がい者（児）福祉サービスに関する情報を共有し、圏域全体の福祉サービスの充実を図る。
奥州市・北上市の役割	高齢者・障がい者（児）福祉サービスに関する情報を共有し、福祉施策を共同で推進するなど、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携して圏域全体の高齢者・障がい者（児）福祉サービスの充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	高齢者・障がい者（児）福祉サービスに関する情報を共有し、福祉施策を共同で推進するなど、奥州市・北上市や関係機関と連携して圏域全体の高齢者・障がい者（児）福祉サービスの充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	緊急通報システム事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	ひとり暮らし高齢者等の安全を確保するため、各市町において緊急通報装置を貸与し、急病や事故等に対して適切な対応を図る。					
効果	緊急時の連絡手段を確保し、高齢者が安心して暮らせる環境整備が図れる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	20,539	20,539	20,539	20,539	20,539	102,695
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">医療介護従事者人材育成事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">医療介護従事者の人材確保を図るため、医療介護従事者を目指す学生へ奨学金貸与、医療介護従事者へ奨学金返還補助や研修受講料の一部助成などを実施する。</td></tr>
<tr><td>効果</td><td colspan="6">圏域内の医療・介護人材の確保及び資質の向上により、医療・介護施設の安定的な運営支援が図れる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業計画</td><td>７年度</td><td>８年度</td><td>９年度</td><td>10 年度</td><td>11 年度</td><td rowspan="2">計</td></tr>
<tr><td colspan="5">→</td></tr>
<tr><td>事業費
（千円）</td><td>28,405</td><td>29,485</td><td>30,325</td><td>31,165</td><td>29,485</td><td>148,865</td></tr>
<tr><td>活用を想定する補助制度等</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="6">※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。
※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。
（新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）</td></tr>
</table>

【協定の内容・成果指標】

④ 更生保護活動の充実	ＫＰＩ	現状	設定
	保護司充足率（%）	97.0%	現状に対し増加

取組内容	保護司及び保護司会に関する情報を共有し、圏域全体の更生保護活動の充実を図る。
奥州市・北上市の役割	保護司及び保護司会に関する情報を共有し、更生保護活動の推進やなり手の確保など、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携して圏域全体の更生保護活動の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	保護司及び保護司会に関する情報を共有し、更生保護活動の推進やなり手の確保など、奥州市・北上市や関係機関と連携して圏域全体の更生保護活動の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	地区保護司会運営事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	保護区ごとに設置されている保護司会における情報交換や研究発表を行い、更生保護活動の充実やなり手の確保を図る。					
効果	更生保護活動の充実が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	828	808	808	808	808	4,060
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

⑤ 成年後見制度の利用促進	ＫＰＩ	現状	設定
	権利擁護に関する相談支援件数（件）	487	現状に対し増加

取組内容	権利擁護支援のための地域連携ネットワークの中核機関を整備し、圏域全体の成年後見制度の利用促進を図る。
奥州市・北上市の役割	地域連携ネットワークの中核機関を整備するなど、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携して圏域全体の成年後見制度の利用促進に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	地域連携ネットワークの中核機関を整備するなど、奥州市・北上市や関係機関と連携して圏域全体の成年後見制度の利用促進に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	成年後見制度利用促進事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町					
内容	圏域における権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核機関を整備する。					
効果	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の意思決定が困難な者が、住み慣れた地域で安心して生活するための支援体制の強化により、圏域における成年後見制度の利用促進が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	28,772	28,772	28,772	28,772	28,772	143,860
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

⑥ ひきこもり対策支援	ＫＰＩ	現状	設定
	相談窓口設置箇所における他市町利用者の割合（%）	24	30

取組内容	ひきこもり対策支援事業所の支援等により、社会的ひきこもりの居場所や相談支援窓口の広域連携よる体制構築を図る。
奥州市・北上市の役割	ひきこもり対策支援事業所の支援などにより、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携して、ひきこもり対策の広域連携の体制構築に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	ひきこもり対策支援事業所の支援などにより、奥州市・北上市や関係機関と連携して、ひきこもり対策の広域連携の体制構築に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	ひきこもり対策広域連携事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	ひきこもり対策支援事業所の支援等により、社会的ひきこもりの居場所や相談支援窓口の広域連携による体制構築を図る。					
効果	事情により他市の事業所を利用している者の居場所として、また、自市町を利用したくない者にとって利用の選択肢が充実する。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	24,281	24,281	24,281	24,281	24,281	121,405
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

（３）教育

【協定の内容・成果指標】

	ＫＰＩ	現状	設定
① 生涯学習機会の充実 Ａ　出前講座の広域化事業 Ｂ　民俗芸能振興事業	出前講座開設数（回）	7	現状に対し増加
	交流事業の開催（圏域内）（回）	9	現状に対し増加

取組内容	圏域住民の生涯学習を推進するため、生涯学習機会の充実を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、生涯学習に関する情報共有を行うとともに相互利用を推進するなど、生涯学習機会の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、生涯学習に関する情報共有を行うとともに相互利用を推進するなど、生涯学習機会の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	出前講座の広域化事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域内の住民が広く参加できる体制をつくることにより、学習機会の充実を図る。					
効果	生涯学習の機会が確保される。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	271	271	271	271	271	1,355
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	民俗芸能振興事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域における民俗芸能を保存継承していくため、民俗芸能団体の公演や相互交流の機会を設定するとともに、後継者育成の支援を行う。					
効果	郷土に対する愛着心と民俗芸能の継承意識が向上する。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	1,814	1,814	1,814	1,814	1,814	9,070
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

② 教育環境の整備促進	ＫＰＩ	現状	設定
	各市町中学生の市町内高校進学率（%）	奥　州 79.3 北　上 66.2 金ケ崎 76.9 西和賀 71.4	現状に対し増加

取組内容	圏域内の中核となる私立高校の整備に係る費用の補助、地元高等学校の魅力伝達活動の実施などにより、圏域内の高等学校への進学率の向上を図る。
奥州市・北上市の役割	私立高校の整備に係る費用の補助、地元高等学校の魅力伝達活動の実施などを金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携により行うことで、圏域の教育環境の整備促進に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	地元高等学校の魅力伝達活動の実施などを奥州市・北上市や関係機関と連携により行うことで、圏域の教育環境の整備促進に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	圏域内高校連携事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域内での高校進学における受け皿の中核を担う専修大学北上高等学校の整備費補助や、地元高等学校の魅力を中学校生徒に伝える活動及び入学した生徒が意欲的に学業やクラブ活動等に励むことができるよう環境整備を実施する。					
効果	圏域内の高等学校への進学率の向上を図り、将来的な地元での就職、定住化へと繋げる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	75,673	75,673	75,673	75,673	75,673	378,365
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

（４）産業振興

【協定の内容・成果指標】

	ＫＰＩ	現状	設定
① 産業の活性化	工業製造品出荷額等（億円）	13,594	現状に対し増加
	農業産出額（億円）	410	現状に対し増加

取組内容	雇用対策や人材育成などに努めるとともに、既存産業の振興のほか新たな産業集積を推進し、圏域内の産業の活性化を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、雇用対策や人材育成に努めるほか、勤労者の福利厚生の充実や企業間の交流、連携を推進し、産業の活性化に取り組む。また、相互に連携してＩＬＣ誘致を推進するなど、新たな産業集積に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、雇用対策や人材育成に努めるほか、勤労者の福利厚生の充実や企業間の交流、連携を推進し、産業の活性化に取り組む。また、相互に連携してＩＬＣ誘致を推進するなど、新たな産業集積に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	雇用対策事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	新入社員セミナー、高校教師との就職対策連絡会議、就職情報交換会、就職面接会等を広域圏域で実施するとともに、企業等における若年層の人材確保に対する支援を行う。					
効果	労働力の確保と労働者の定着を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	43,045	46,207	46,207	46,207	46,207	227,873
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	産業支援事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域内の企業が、商品・技術開発、取引拡大、生産性向上等のニーズに応じた支援を受けられるよう、圏域内の支援施設を相互利用できるようにするとともに、圏域内の支援機関が実施するセミナーを圏域内企業が受講できるようにする。					
効果	各市町の産業支援機関がそれぞれの資源・ノウハウ・強みを生かしたソリューションを提供することで、域内企業の経営力向上が期待できる。各支援機関は、様々な企業の相談に対応することで、企業ニーズの把握、ノウハウの蓄積、取引拡大に向けたマッチング力の強化が期待できる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	103,217	103,217	103,217	103,217	103,217	516,085
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	東北ＩＬＣ事業推進センター負担金					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	関係市町が構成団体となっている、東北ＩＬＣ事業推進センターと連携し、ＩＬＣの東北誘致に向けた意思啓発及び受け入れ準備活動を行う。					
効果	管内住民のＩＬＣに対する理解を深め、ＩＬＣ東北誘致に向けた更なる機運醸成や受入準備を推進する。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	勤労者福祉サービスセンター運営事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町　北上市、西和賀町					
内容	中小企業勤労者の総合的な福祉事業を行っている胆江地区勤労者福祉サービスセンター及び北上地区勤労者福祉サービスセンターの運営を支援し、中小企業勤労者に充実した福利厚生事業を提供することにより、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与する。					
効果	中小企業勤労者の福利厚生を充実させることで、地元就職希望者の増加に資する。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	22,797	22,797	22,797	22,797	22,797	113,985
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	きたかみ・かねがさきテクノメッセ事業費補助金					
関係市町	北上市、金ケ崎町					
内容	企業間の交流や連携及び次代を担う子どもたちのものづくりへの関心を高めることを目的として北上工業クラブが開催するイベントに共催する。					
効果	企業間交流、連携の促進による工業振興及び次代を担う人材育成が図れる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）		8,369		8,369		16,738
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	創業支援事業					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	圏域における創業や第二創業を実現するため、金融機関等と連携しながら創業希望者に対して、窓口相談、創業支援セミナー及び地域振興ファンド等による支援を行う。					
効果	圏域における雇用の創出及び圏域の経済活性化が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	5,033	5,033	5,033	5,033	5,033	25,165
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	農楽工楽クラブ事業費補助金					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	農村・農林業と企業との協働により産業振興を目的とした農楽工楽クラブの活動に支援する。					
効果	農村・農林業と企業との多様な交流、連携、協働を通じて、新たな地域づくり、産業の振興と持続な発展に資する。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	北上地方農林業振興協議会負担金					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	関係機関や団体との連携協調のもと、農林業の振興と農山村の活性化を図るため、担い手の育成や、収益向上につながる産地づくり、地域特性を活かした農村振興に取り組む。					
効果	北上・西和賀地域の農林業及び農山村が発展する。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	7,600
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	農業振興事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	関係機関や団体との連携協調のもと、高品質良食味の維持向上及び消費傾向等を把握し、圏域内外の販売促進や消費拡大に向けた事業を企画・運営する。					
効果	農産物の販路拡大と更なる消費拡大につなげ、農業者の所得向上に繋げる。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	88,833	88,833	88,833	88,833	88,833	444,165
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

② 広域観光の推進	ＫＰＩ	現状	設定
	年間観光客数（千人）	3,488	現状に対し増加

取組内容	観光資源を活かした広域的な観光ルートを設定し、情報発信を行うなど、圏域全体で観光客の誘客を図る。
奥州市・北上市の役割	観光資源を掘り起こし、情報共有を行うとともに、金かね崎町・西和賀町や関係機関と連携して情報発信し、観光客の誘客に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	観光資源を掘り起こし、情報共有を行うとともに、奥州市・北上市や関係機関と連携して情報発信し、観光客の誘客に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	広域観光振興事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域の観光資源を体系化するとともに、連携しながら、おもてなし観光の推進を行う。また、体験型観光の推進として、水資源・地形を活かした取組に向け、人材育成・確保対策を行う。 また、広域での自転車周遊ルートの開発を行い、広域マップの作成など、連携したソフト事業を実施する。					
効果	交流人口の拡大とともに、圏域のＰＲを図る。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	3,850		3,850			7,700
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	北上・西和賀観光連絡協議会負担金					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	観光物産ＰＲ事業や観光パンフレットの作成などを行い、北上・西和賀地域の観光・物産事業の振興を図る。					
効果	観光客誘客と特産品の育成販路拡大につながる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	1,239	1,239	1,239	1,239	1,239	6,195
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

③ 森林保護と木材関連産業の活性化	ＫＰＩ	現状	設定
	除間伐実施面積（ha）	39.3	現状の維持

取組内容	松くい虫など病害虫による森林被害の拡大を防止するとともに、森林資源を活用した産業の活性化を図る。
奥州市・北上市の役割	松くい虫など病害虫の被害状況を共有し、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携して駆除に努めるなど被害の拡大を防止するとともに、圏域内の企業への原木の安定供給に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	松くい虫など病害虫の被害状況を共有し、奥州市・北上市や関係機関と連携して駆除に努めるなど被害の拡大を防止するとともに、圏域内の企業への原木の安定供給に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	林業振興事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	森林の適正な整備・保全に向け、共同事業の検討や森林資源を有効活用した産業の活性化に取り組むとともに、林業を支える人材の育成を図る。					
効果	適正で効率的な森林管理とともに木材産業の振興につながる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	20,282	20,282	20,282	20,282	20,282	101,410
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

④ 鳥獣被害対策の推進	ＫＰＩ	現状	設定
	鳥獣被害対策実施隊員数（人）	281	現状に対し増加

取組内容	鳥獣による農業被害を軽減するため、鳥獣被害対策の推進を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、圏域全体の被害軽減に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、圏域全体の被害軽減に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	鳥獣被害対策事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	各市町の猟友会の活動エリアの拡充を推進するとともに、狩猟免許取得や電気柵設置に係る経費の一部補助、罠の購入助成や貸出しを行い、迅速な支援体制を構築し、農作物への被害を軽減する。					
効果	鳥獣による農作物被害の軽減及び担い手の育成・確保を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	18,075	18,075	18,075	18,075	18,075	90,375
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

（５）防災・消防

【協定の内容・成果指標】

① 消防・救急体制の充実	ＫＰＩ	現状	設定
	消防団員充足率（%）	77.2	現状に対し増加

取組内容	圏域住民の安心、安全を守るため、消防・救急体制の維持、充実を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町と連携し、消防・救急体制の維持に取り組む。また、金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、消防防災無線のデジタル化と広域化、共同化などを推進し、消防・救急体制の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市と連携し、消防・救急体制の維持に取り組む。また、奥州市・北上市や関係機関と連携し、消防防災無線のデジタル化と広域化、共同化などを推進し、消防・救急体制の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	常備消防事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町　北上市、西和賀町					
内容	一部事務組合（消防本部）への消防費を負担する。					
効果	地域消防力の向上を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	3,687,810	3,687,810	3,687,810	3,687,810	3,687,810	18,439,050
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	消防施設整備事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町　北上市、西和賀町					
内容	一部事務組合（消防本部）に対して分担金を拠出し、必要な消防施設設備を整備する。					
効果	消防力の更なる向上を図り、市民の安全を確保する。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	169,126	169,126	169,126	169,126	169,126	845,630
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	非常備消防合同演習事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	各市町の非常備消防の組織作りや活動等について意見交換を行い、交流を深めるとともに合同演習等の活動を推進する。					
効果	消防力の更なる向上を図り、市民の安全を確保する。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）				3,936		3,936
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

② 防災意識の向上	ＫＰＩ	現状	設定
	消防団交流事業の実施回数（回）	２	現状に対し増加

取組内容	圏域住民の防災意識の向上を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町と連携し、圏域内の自主防災組織の交流会や意見交換会などを開催し、圏域全体で防災意識の向上に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市と連携し、圏域内の自主防災組織の交流会や意見交換会などを開催し、圏域全体で防災意識の向上に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	自主防災組織交流連携事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域内の自主防災組織の体制や組織作り、活動等について意見交換を行い、交流を深めるとともに活動を推進する。					
効果	圏域内での協力、応援体制の構築を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）						
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

事業名	消防団交流事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	消防団の相互連携や知識及び技術の向上を図るため交流会や合同研修会を実施するとともに、圏域全体での消防団への加入促進を強化する。					
効果	圏域における地域防災力の充実強化を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）						
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

③ 福祉避難所の充実	ＫＰＩ	現状	設定
	設置に向けた検討のみ	―	検討のみ

取組内容	圏域内の福祉避難所の充実を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係団体と連携し、圏域内の福祉避難所の充実に向け、情報交換や共有を行い、圏域全体で福祉避難所の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係団体と連携し、圏域内の福祉避難所の充実に向け、情報交換や共有を行い、圏域全体で福祉避難所の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	福祉避難所運営管理事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域内の福祉避難所の設置や運営の充実に向け、情報交換や研究を行う。					
効果	圏域内での福祉避難所の設置、運営について充実を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	→	→	→	→	→	
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

（６）その他生活機能の強化に関する取組

【協定の内容・成果指標】

① 消費生活の安定及び向上	ＫＰＩ	現状	設定
	消費生活相談件数（人）	3,061	現状維持

取組内容	圏域住民の消費生活における被害防止と安全を確保し、消費生活の安定及び向上を図る。
奥州市・北上市の役割	消費生活センターを設置するなど、専門知識を有する相談員を配置し、相談業務を行う。
金ケ崎町・西和賀町の役割	消費生活センター運営等に必要な経費を負担する。

【具体的な事業】

事業名	消費生活センター運営事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	多様化する消費生活問題に対応するため、関係機関と連携し相談業務を行う。（圏域内での情報共有を図る） 〔北上市、西和賀町は消費生活センターを共同設置〕					
効果	消費生活における被害防止と安全を確保し、消費生活の安全及び向上を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	29,187	29,187	29,187	29,187	29,187	145,935
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

② ごみ処理、し尿処理体制の充実	ＫＰＩ	現状	設定
	１人１日当たりのごみ排出量（家庭系ごみ）（ｇ）	奥　州 500 北　上 399 金ケ崎 411 西和賀 443	各市町の目標値

取組内容	圏域住民の生活環境向上のため、ごみ処理、し尿処理体制の連携、協力を図る。
奥州市・北上市の役割	圏域住民の生活環境向上のため、ごみ処理、し尿処理を共同で実施し、必要な経費を負担する。
金ケ崎町・西和賀町の役割	圏域住民の生活環境向上のため、ごみ処理、し尿処理を共同で実施し、必要な経費を負担する。

【具体的な事業】

事業名	ごみ及びし尿処理施設運営事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町					
内容	一部事務組合（衛生センター）の管理及び運営に係る費用を負担する。					
効果	市民の環境衛生の保持を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	1,196,102	1,196,102	1,196,102	1,196,102	1,196,102	5,980,510
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

③ 自然環境・生活環境の保全	ＫＰＩ	現状	設定
	和賀川・胆沢川・北上川のBOD値（mg/ｌ以下）	和賀川 1.1 北上川 1.0	1.0mg/1 以下
取組内容	圏域の豊かな自然環境や住民の快適な生活環境の保全を図る。		
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町と連携し、圏域内を貫流する河川などの自然環境の保全に努めるとともに、水質汚濁や悪臭など、広範に及ぶ環境汚染の防止に取り組む。		
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市と連携し、圏域内を貫流する河川などの自然環境の保全に努めるとともに、水質汚濁や悪臭など、広範に及ぶ環境汚染の防止に取り組む。		

【具体的な事業】

事業名	和賀川の清流を守る会負担金					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	流域の清掃活動、休廃止鉱山の実態調査、河川愛護活動への支援、自然探索会などを実施					
効果	和賀川の環境汚染を防止し流域住民の健康的な生活を守る。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	110	110	110	110	110	550
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

④ 交通安全・防犯対策の推進	ＫＰＩ	現状	設定
	交通事故（人身）発生件数（人）	370	現状に対し減少
	刑法犯発生件数（件）	569	現状に対し減少

取組内容	圏域住民の安心、安全を守るため、交通安全・防犯対策の推進を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、交通安全や防犯対策の推進に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、交通安全や防犯対策の推進に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	北上地区交通安全対策連絡協議会負担金					
関係市町	北上市、西和賀町					
内容	関係市町の交通安全関係団体で構成し、交通安全対策が効果的に実施されるための事業を行う。					
効果	管内住民の交通安全意識の高揚及び交通安全思想の浸透を図り、管内の交通事故を減少させる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	205	205	205	205	205	1,025
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

⑤ 税務情報整備の広域化	ＫＰＩ	現状	設定
	課税用航空写真共同撮影事業に係る行政経費（千円）	－	減少

取組内容	固定資産評価に係る航空写真の撮影等、固定資産等の税務情報整備の広域化及び効率化を推進する。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町と連携し、課税用航空写真の撮影等に必要な取組を推進する。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市と連携し、課税用航空写真の撮影等に必要な取組を推進する。

【具体的な事業】

事業名	課税用航空写真共同撮影事業					
関係市町	奥州市、金ケ崎町					
内容	関係市町で撮影している固定資産税課税参照資料用の航空写真の撮影を共同で行う。					
効果	共同で撮影することにより航空機のチャーター時間の減少・合計撮影面積の縮小等、事務の効率化が期待でき、行政経費の節減につながる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→					
事業費（千円）	83,980					83,980
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

⑥ 国際交流活動の広域化	ＫＰＩ	現状	設定
	相互参加が可能な国際交流イベントの実施回数（回）	－	年１回開催

取組内容	圏域内の居住者を含む外国人との交流機会を創出するとともに、交流活動の活性化を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、圏域内の居住者を含む外国人との交流機会を創出するほか、国際交流活動の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、圏域内の居住者を含む外国人との交流機会を創出するほか、国際交流活動の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	国際交流・多文化共生推進事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	関係市町で行われる交流イベントの情報共有を図るとともに、国際交流協会の連携を深め、より充実した活動を行う。					
効果	イベントへの集客を図るとともに、国際交流活動の充実が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	7,154	7,154	7,154	7,154	7,154	35,770
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標

⑦ 在住外国人の支援	ＫＰＩ	現状	設定
	在住外国人住民数	2,308	現状に対し増加

取組内容	外国人労働者の増加傾向を踏まえ、圏域内の在住外国人が安心・安全に暮らすことができる環境整備により、新たなまちづくりの担い手として活躍できる地域社会の実現を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、在住外国人が安心・安全に暮らすことができる環境整備に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、在住外国人が安心・安全に暮らすことができる環境整備に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	在住外国人支援事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域において、在住外国人が安心・安全に暮らすことができる環境整備のため、在住外国人向けの日本語教室などの広域実施や医療通訳の派遣、多言語による広域での情報発信、外国人を雇用する事業者に対する支援による雇用の場の確保を図る。					
効果	外国人住民の生活支援、雇用の場の創出により、安心・安全に暮らすことができ、新たなまちづくりの担い手として活躍できる地域社会の実現を図る。					
事業計画	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	計
事業費（千円）	20,623	20,623	20,623	20,623	20,623	103,115
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

２　結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

【協定の内容・成果指標】

① 地域公共交通の維持・確保	ＫＰＩ	現状	設定
	コミュニティバス（田園バス）利用者数（人）	141,856	現状に対し増加

取組内容	圏域住民の移動手段の確保と利便性の向上を図るため、地域公共交通の維持・確保や、多様な交通手段の検討、導入等を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、路線バスの維持・確保と利用促進に取り組むほか、新たな交通手段の検討、導入等に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、路線バスの維持・確保と利用促進に取り組むほか、新たな交通手段の検討、導入等に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	地域公共交通の維持・確保事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	広域バス路線及び地域鉄道の存続・利用促進に向けた協議を行うとともに、バス運行事業者への支援や広域圏によるデマンド交通などのあり方について検討する。					
効果	交通弱者に対するバス（デマンド含む）、鉄道による医療機関等への広域公共交通手段の確保を図る。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	339,767	339,767	339,767	339,767	339,767	1,698,835
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

⑵ 交通インフラの整備

【協定の内容・成果指標】

	ＫＰＩ	現状	設定
① 交通ネットワークの形成	広域物流ルート構築に向けた調査研究事業に係る検討会議開催（回）	－	検討会議開催数（回）

取組内容	圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の整備を促進するとともに、市町間を接続する道路整備に連携して取り組み、交通渋滞の緩和や交通安全の確保、生活利便性向上を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町と連携し、主要幹線道路の整備促進を関係機関に要望するほか、市町間を接続する道路整備に連携して取り組み、交通ネットワークの形成に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市と連携し、主要幹線道路の整備促進を関係機関に要望するほか、市町間を接続する道路整備に連携して取り組み、交通ネットワークの形成に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	広域物流ルート構築に向けた調査研究事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	広域的な連携による産業振興を図るため、産業集積の見込まれる圏域と三陸地域の港湾機能を結ぶ物流ルート構築に向けた調査・研究を行うとともに、関係機関への要望活動を行う。					
効果	広域物流ルートの需要や効果の分析検証につながる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	707	707	707	707	707	3,535
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

(3) 公共施設の相互利用

【協定の内容・成果指標】

	ＫＰＩ	現状	設定
① 公共施設の相互利用 Ａ　図書館相互利用事業 Ｂ　圏域小中学校の圏域内の博物館・記念館入館料の無料化	Ａ　自市町以外の登録人数（人）	3,290	現状に対し増加
	Ｂ　無料化の対象となった対象者数（人）	－	現状に対し増加

取組内容	圏域住民のスポーツ活動や学習活動、文化活動等の活性化を図るため、体育施設や図書館、文化施設など、圏域内の公共施設の有効活用、充実に努め、相互利用の促進を図る。
奥州市・北上市の役割	公共施設の有効活用、充実に努め、相互利用が可能な公共施設の情報を共有し、金ケ崎町・西和賀町と連携して相互の住民の利用促進に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	公共施設の有効活用、充実に努め、相互利用が可能な公共施設の情報を共有し、奥州市・北上市と連携して相互の住民の利用促進に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	図書館相互利用事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域の住民が各市町の図書館から図書の貸し出しを受けられる体制を整え、加えて図書資料の充実を図る。					
効果	相互利用・貸出により住民の利便性向上と生涯学習の充実が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）						
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">圏域小中学生の圏域内の博物館・記念館入館料の無料化</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">圏域内の博物館や記念館の広域的な利用を進めるため、圏域小中学生の入館料を無料化する。</td></tr>
<tr><td>効果</td><td colspan="6">博物館や記念館の入館者数が増加する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業計画</td><td>７年度</td><td>８年度</td><td>９年度</td><td>10 年度</td><td>11 年度</td><td rowspan="2">計</td></tr>
<tr><td colspan="5">→</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td colspan="5">→</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>活用を想定する補助制度等</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="6">※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。
※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。
（新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）</td></tr>
</table>

(4) 地域内外の住民との交流促進

【協定の内容・成果指標】

	ＫＰＩ	現状	設定
① 圏域内の住民交流促進	圏域内のイベント参加者数（千人）※観光客数：再掲	3,488	観光客数（再掲）
	広域での出会い創出イベントの開催数（回）	2	現状に対し増加

取組内容	イベント情報を相互に共有し、住民相互が参加することにより、圏域住民の交流促進と圏域の活性化を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町と連携し、各種イベントに関する情報を共有し、住民の参加を促し、相互交流の促進に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市と連携し、各種イベントに関する情報を共有し、住民の参加を促し、相互交流の促進に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	圏域内イベント情報発信事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域市町で行われる各種イベントの情報共有を図り、広く住民に周知するなどＰＲ活動を行う。					
効果	圏域への集客を図るとともに圏域市町からの多重情報発信により圏域の魅力を高める。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	3,850		3,850			7,700
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">結婚支援事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">結婚サポートセンターの運営及びセンター登録者への登録料の助成や、結婚に伴う新生活における家賃、引っ越し費用等の補助などの経済的な支援を行うとともに、圏域内の結婚支援団体などの連携による婚活イベントを開催する。</td></tr>
<tr><td>効果</td><td colspan="6">独身男女の出会いの機会の創出及び結婚に対する意識醸成を図り、婚姻率を高める。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業計画</td><td>7年度</td><td>8年度</td><td>9年度</td><td>10年度</td><td>11年度</td><td rowspan="2">計</td></tr>
<tr><td colspan="5">→</td></tr>
<tr><td>事業費
（千円）</td><td>34,155</td><td>34,155</td><td>34,155</td><td>34,155</td><td>34,155</td><td>170,775</td></tr>
<tr><td>活用を想定する補助制度等</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="6">※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。
※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。
（新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）</td></tr>
</table>

【協定の内容・成果指標】

② 圏域外住民との交流促進	ＫＰＩ	現状	設定
	定住・移住イベント参加者数（人）	112	現状に対し増加

取組内容	圏域外の住民との交流機会を創出して圏域の活性化を図るとともに、移住、定住促進に向けた環境整備を図る。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町や関係機関と連携し、グリーン・ツーリズムやスポーツ・ツーリズムといった交流機会を創出するほか、移住、定住促進に向けた環境整備と情報発信に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市や関係機関と連携し、グリーン・ツーリズムやスポーツ・ツーリズムといった交流機会を創出するほか、移住、定住促進に向けた環境整備と情報発信に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	定住・移住促進事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	Ｉ・Ｕ・Ｊターンなどの移住希望者に対し、連携して定住に向けた相談・支援業務を行う。					
効果	定住・移住人口の増加につながる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	12,740	12,740	12,740	12,740	12,740	63,700
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

⑸ その他結びつきやネットワークの強化に係る連携

【協定の内容・成果指標】

① ＩＣＴインフラの整備促進 Ａ　競争参加資格申請受付システム導入事業 Ｂ　電子入札システム導入事業	ＫＰＩ	現状	設定
	Ａ　入札システム登録事業者数	8,726	現状に対し増加
	Ｂ　電子入札実施件数	389	現状に対し増加

取組内容	圏域市町での共通システムの導入により、住民、事業者等の利便性向上及び事務の効率化を推進する。
奥州市・北上市の役割	金ケ崎町・西和賀町と連携し、共通システムの導入を推進する。
金ケ崎町・西和賀町の役割	奥州市・北上市と連携し、共通システムの導入を推進する。

【具体的な事業】

事業名	競争参加資格申請受付システム導入事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	入札参加資格申請事務の共通システムを導入する。					
効果	申請業者の負担軽減と事務の効率化を図る。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
事業費（千円）	9,457	3,255	2,455	3,255	2,455	20,877
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【具体的な事業】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">電子入札システム導入事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">入札事務システムを共同で導入する。</td></tr>
<tr><td>効果</td><td colspan="6">インターネットを介した入札により、応札者の地理的条件や時間的な制約を解消し、入札参加機会を拡大する。入札事務の効率化、ペーパーレス化が図られる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業計画</td><td>７年度</td><td>８年度</td><td>９年度</td><td>10 年度</td><td>11 年度</td><td rowspan="2">計</td></tr>
<tr><td colspan="5">→</td></tr>
<tr><td>事業費
（千円）</td><td>9,344</td><td>9,344</td><td>9,344</td><td>9,344</td><td>9,344</td><td>46,720</td></tr>
<tr><td>活用を想定する補助制度等</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="6">※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。
※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。
（新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）</td></tr>
</table>

３　圏域マネジメント能力の強化

(1) 人材育成

【協定の内容・成果指標】

① 職員の合同研修	ＫＰＩ	現状	設定
	合同研修の実施回数（回）	９	現状に対し増加

取組内容	圏域市町職員の資質の向上とネットワークを強化するため、合同研修の開催などにより人事交流を図る。
奥州市・北上市の役割	職員研修に関する情報を共有し、金ケ崎町・西和賀町と連携して合同で研修を開催するなど、効率的な研修を実施するとともに、受講機会の充実に取り組む。
金ケ崎町・西和賀町の役割	職員研修に関する情報を共有し、奥州市・北上市と連携して合同で研修を開催するなど、効率的な研修を実施するとともに、受講機会の充実に取り組む。

【具体的な事業】

事業名	職員の合同研修事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域市町職員の資質の向上と職員間のネットワークを強化するため、合同研修を開催する。					
効果	スケールメリットを活かした効率的な研修の実施、職員の資質向上及び人事交流を図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	3,185	3,185	3,185	3,185	3,185	15,925
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					

【協定の内容・成果指標】

② 外部人材の招へい		ＫＰＩ	現状	設定
		外部人材招へい件数（回）	1	現状に対し増加
取組内容	圏域が抱える課題解決や圏域の活性化を推進するため、専門的知識を有する外部人材を招へいする。			
奥州市・北上市の役割	圏域が抱える課題などを共有し、金ケ崎町・西和賀町と連携して専門的知識を有する外部人材を招へいする。			
金ケ崎町・西和賀町の役割	圏域が抱える課題などを共有し、奥州市・北上市と連携して専門的知識を有する外部人材を招へいする。			

【具体的な事業】

事業名	外部人材の確保事業					
関係市町	奥州市、北上市、金ケ崎町、西和賀町					
内容	圏域の魅力の発掘・創造や人材育成を目指して、観光、文化、スポーツ等の専門的知識を有する人材を活用する。					
効果	専門的知識を有する人材を活用することにより、圏域内における人材の育成が図れる。					
事業計画	７年度	８年度	９年度	10 年度	11 年度	計
	→	→	→	→	→	
事業費（千円）	→	→	→	→	→	
活用を想定する補助制度等						
特記事項	※事業費は現時点における関係市町の合計額（見込み）を記載しており、詳細は、毎年度の予算により定める。 ※なお、事業費が明確でないものについては、「→」を記載している。 （新たな事業費が生じた場合は、毎年度の予算により定める。）					